

キャンパスライフ

講義

基礎的な教養を学ぶと共にバイオセラピー学科全般にわたる基礎・専門科目を開講しています。また他学科や幾つかの他大学の興味のある講義も卒業単位数に認められます。



実験・実習

大学付属の農場やバイオセラピーセンターで1年生から農業実習をおこない基本的な農業の実体験をします。2年生からは生物学実験や分野別基礎実験・実習により生物学の素養を養うと共に専門分野の基礎的な知識を学びます。3年生からは所属研究室ごとに分かれてそれぞれ専門の実験、実習、演習を行います。



研究室

3年生より各研究室に所属し、教員の直接指導による実験・実習および演習を通して、高度な専門知識を身につけます。4年生では卒業論文の課題に取り組みます。

課外活動

厚木キャンパスでは、学生たちによるさまざまな課外活動が盛んに行われています。農大名物の応援団を初め、ウインドオーケストラ部（吹奏楽）やボランティア部、動物研究部などたくさんのクラブやサークルが活動を行っています。



在校生から後輩へのメッセージ

バイオセラピー学科では動物のことについても植物のことについてもどちらも学ぶことができます。そのため今まで動物にしか興味を持っていなかった人が植物に興味を持ちはじめたりと新しい分野に進むこともできます。バイオセラピー学科では1年生の農業実習で富士農場に行きます。朝起きるのが早いですが牛の搾乳や豚や鶏などの飼育の手伝いなど他の大学では中々味わうことが出来ない体験をすることができます。運がよければ牛の出産などに立ち会えるかもしれません。また厚木キャンパスは周りが緑に囲まれていてとても自然が豊かです。キャンパス内では犬や馬などを飼っていて時間が空いている時などは触れ合うこともできます。また犬の散歩や馬の散歩に出会えるかもしれません。動物が好きの方も植物が好きの方もどちらも十分に満足できる学科だと思います。たくさんの方のご入学を心からお待ちしております。



バイオセラピー学科3年
八木健太さん

取得できる資格および免許

必要な科目を修得することで次の資格および免許が取得できます。

- 教員免許: 高等学校(理科・農業)、中学校(理科)
- 学芸員資格
- 図書館司書資格

植物介在特別プログラムを履修し、日本園芸療法学会が定める要件を満たすと、次の受験資格が得られます。

- 認定登録園芸療法士(取得年次:4年)
医療や福祉の領域で支援を必要とする人たちの幸福を、園芸を通して支援します。
- 専門認定登録園芸療法士(取得年次:修士2年)
園芸療法、園芸、医療、福祉、マネジメントの分野で、一定水準の知識と技術によって、チーム医療およびチームケアの中で園芸療法を行います。

次のような資格取得もサポートしています

- 2級ピオトープ計画管理士
- 2級ピオトープ施工管理士
- 生物分類技能検定

バイオセラピー学を修得するための多彩な専門カリキュラム (*は必修科目)

1年次

* 農業実習 (一)	介在療法動物論
* 農業実習 (二)	看護・介護概論
* バイオセラピー概論	子供の発達と生き物
* 植物共生学	ボランティア論
* 人間植物関係学	遺伝学
* 野生動物学	野生動物生態学
* 伴侶動物学	心理学概論
* 動物介在療法学 (一)	健康福祉概論
* 植物介在療法学 (一)	化学実験
* 農学原論	

2年次

* 分野別基礎実験・実習	療法の場の設計
* 生物学実験	生物介在療法評価法
植物地理学	家畜生理・生体機構学
心理臨床・教育と動物	家畜栄養学
社会園芸学	介在療法動物論
都市園芸学	生物保全学
果樹・樹木の育て方	人体生理学
家畜管理学	生物統計学
植物介在療法学 (二)	生物化学
動物介在療法学 (二)	動物福祉
リハビリテーション医学概論	植物生理生態学
社会福祉概論	植物育成管理論
ハーブの育て方	

3年次

* 分野別実験・実習・演習	生物環境関係法規
野菜・草花の育て方	環境科学
動物形態・分類学	動植物園論
植物形態・分類学	地球環境政策論
園芸植物活用法	自然再生技術論
伴侶動物ブリーディング論	分子生物学
民族植物学	世界の動物
家畜行動心理学	

4年次

* 分野別応用実験・実習・演習 * 卒業論文

卒業論文作成までの流れ

